

地域相談支援フォーラムin鹿児島
～福岡県の取組み～



福岡東医療センター
がん相談支援センター 山本 綾子

福岡県のがん診療連携拠点病院



PDCAサイクル1. がん相談員の継続研修(質の向上)

A研修

福岡県拠点病院のがん相談員全体の研修
年に1回開催

B研修

福岡県を4つのブロックに分ける

(北九州・福岡・筑豊・筑後)

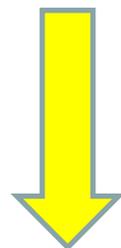
各ブロックは地域の特性を加味し、連携業務
を行っている地域の医療・福祉・介護関係者との
研修を企画 内容はブロック毎に異なる
各々年に1～2回開催

研修会の対象を明確にする

A研修（全体）

課題

- ・拠点病院がん相談員のスキルアップ
- ・地域への貢献



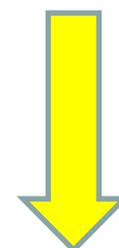
がん相談員指導者研修に参加した人が運営企画(3年計画)

- ・H26年コミュニケーション
- ・H27年面接技法
- ・H28年意思決定支援

B研修(ブロック)

課題

- ・地域連携業務を行っているMSW・Ns・心理士等がん相談員の質向上



地域のがん相談員が運営企画

- ・講義
- ・事例検討会
- ・グループワーク

福岡県がん診療連携拠点病院がん専門相談員年間計画

H27年 福岡県がん診療連携拠点病院がん専門相談員年間計画 (H27.11.28現在)

		H27											H28			
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域連携・情報専門部会 (九州がんセンター)		● 19日							● 3日							
相談員連絡会議 (県庁OR合同庁舎)				●20日												●25日 予定
福岡県A研修 (福岡東医療センター)								● 18日								
福岡 県 B 研 修	北九州ブロック		● 地域													
	筑豊ブロック			● 地域												
	福岡ブロック研修										●18日 地域		●9日 拠点			
	筑後ブロック											● 地域				
九州沖縄地域相談支援 フォーラム		● 1/31~2/1 (長崎)											●11/28 (鹿児島)			
がん相談支援センター 周知活動						●3日 OR4日 どんたく										
国立がん研究センター 指導者研修								● 10日					● 6・7日			
国立がん研究センター 指導者フォローアップ研修										● 11・12日						
図書館との連携													●16日 レファレンス 研修			



対象者	県内のがん診療連携拠点病院の相談員(17拠点病院)		
参加人数	50名	日時	H27年 7月18日(土)13:00~16:05
開催場所	・A拠点病院 多目的ホール 		
開催内容 プログラム	①福岡県保険医療介護部保険増進課保険事業係 砂田一代氏 「福岡県のがん対策の取り組み」 ②患者会 がん・バッテン・元気隊 波多江伸子氏「患者会・患者サロンについて」 ③面接技法「傾聴講座」B拠点病院シニア産業カウンセラーのミニレクチャー(20分) ④グループワーク(50分) ⑤全体共有(15分)		
<p>【企画開催にあたって気をつけたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • できるだけ多くの相談員が参加できる日時の設定(土曜日午前中まで診療がある病院があるため、土曜日の午後からの開催とした) • 福岡県がん対策について行政から報告してもらい、相談員にがん対策・今後の方向性を周知できる場を作った。 • 患者会や患者サロンの活動や運営についての知識を得る機会を取り入れた。 • 面接技法「傾聴」を学ぶため、講師のすすめもあり、バズセッションの方法を取り入れた。 • 同一施設者同士、又同一職種だけにならないようにグループ構成した。 			
<p>【企画開催にあたり役にたったサポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 会議室等の貸借や資料作成にかかる設備・費用等は開催病院の協力が得られており、受付・設営等もスムーズに行うことができた。 			

PDCAサイクル2. 広報・周知活動

ガイドブックの作製

がん患者さんの医療や在宅医療
が出来る病院・診療所・訪問看護
緩和ケア病院・居宅 等を紹介



福岡版



筑後版

周知活動

「がん相談支援センターを地域の支援の輪につなげる新企画」

「博多どんたく」参加報告

第54回 福岡市民の祭り

祝うたア!!

港まつり

博多どんたく

まつりで創ろう、よかまち福岡!

2015
5月3日(祝) / 4日(祝)

主催 福岡市民の祭り振興会
【福岡市・福岡商工会議所
（公財）福岡観光コンベンションビューロー】

どんたくホームページURL <http://www.fukunet.or.jp/dontaku> 5月3・4日 振興会本部 092-413-2070
5月2日まで 福岡市民の祭り振興会事務所 092-441-1170



大丸パサージュで臨時的医療相談
チラシ・風船配布・声掛け



図書館との連携 (レファレンス研修)

がんについて調べたい人が図書館を訪れるが、どうやって
検索したらよいか解からない という声...

九州がんセンターを中心に市立図書館に話を聴きに行った

図書館の職員も、がん診療連携拠点病院にがん相談支援
センターがあることを知らない ことがわかった



- ・まずは図書館職員との研修会で、がん相談支援センターの存在・役割・がん情報の検索仕方について知ってもらう
- ・筑豊ブロックでは、市立図書館の図書館祭りがあり、そこでポスター等でがん相談支援センターを広報する

PDCAサイクル3. 就労支援・ハローワークとの連携

がん患者等に対する就職支援モデル事業 全国12カ所

がん診療連携拠点病院

最寄りのハローワーク

がん患者



がん相談支援センター

- ・個々のがん患者等の希望や治療状況等を踏まえた職業相談、職業紹介
 - ・がん患者等の希望する労働条件に応じた求人の開拓、求人条件の緩和指導
 - ・がん患者等の就職後の職場定着の支援
- 就職支援ナビレーターを配置

九州がんセンター

月に1回出張13:00～16:00

ハローワーク福岡中央

窓口相談予約制

*他の拠点病院もハローワークを紹介したり電話相談可能

通院・入院中の患者さんで 長期療養しながら、働きたいという方へ ～ハローワーク福岡中央による出張就職支援のご案内～

- ◆通院の必要はあるが、働きたい。
- ◆自分の病状、体力にあった仕事を見つけたい。
- ◆治療と仕事の両立の仕方について教えてほしい。
- ◆しばらくぶりに仕事に戻ることに不安を解消したい。
- ◆就職活動で、企業に病気のことを伝えるべきか迷っている。
- ◆仕事復帰に際して、どんなスキルが必要か知りたい。

こんな悩み・不安の解消をサポートします。

ハローワーク福岡中央では、専門の就職支援担当者「就職支援ナビゲーター」を配置。マンツーマンであなたの就職を支援します。能力や適性、病状、治療状況などを考慮しながら就職支援を行います。

- 症状、通院状況に配慮した求人を探します。
- 仕事復帰の不安解消のための相談に応じます。
- 応募書類の作成や面接の受け方についてアドバイスします。
- 職業訓練や就職支援セミナーなどをご紹介します。

ハローワーク福岡中央の
就職支援ナビゲーターが
皆さまの相談に応じます。
ぜひ、ご利用ください。

- がん患者さんが対象です。
- 相談は無料です。
- プライバシーは保護します。

九州がんセンターでは、
H26. 8月から開始

現在まで約80名にプレ相談
も含め面談を行った

毎月第3木曜日に巡回相談

福岡県がん相談員
研修の中で、
ハローワークと連携
した研修を開催

PDCAサイクル4. 患者活動の支援・患者サロン

各拠点病院でそれぞれに患者サロンを開催しているが、
筑後ブロック(4施設)は共同で開催

主な内容

- ・患者さん同士のお互いの悩み・困っていることなどの会話
- ・DVD鑑賞
- ・ピアサポートの研修を受けた人から、伝達
- ・病院の様々な職種のスタッフから ミニレクチャー
- ・普段聞けない医師とのおしゃべりタイム
- ・ケア帽子作り 等々

主な感想

- ・患者さん同士(ぴあ)の力はすごい!
- ・来て良かった この会が楽しみ 前向きになれた

今後の課題

1. がん相談員の質向上のための取組として、がん相談員相談対応の振り返り→相談対応評価表を用いた研修の企画
2. 課題が増える一方。県全体のがん相談員は情報や知識の共有が必要、かつ質の均霑化 →県全体のA研修を増やす & 地域を巻き込んだ研修の開催を計画的にすすめる
3. 就労支援・ハローワークとの連携を他の医療機関にも拡大 →出張講座
4. 患者団体への支援体制、患者サロンの更なる発展のための取組→何を求められ、病院は何が出来るか？
病院幹部を動かすためのがん相談員のリーダーシップ
5. 周知活動として参加した博多どんたくの継続参加を、今後どうするか？代わりになるものがあるのか？ 全体で検討